

1 総合 1版 2019年(令和元年)9月26日木曜日



県内路線バスの減便で、
うるま市の県立中部農林高
校定時制(夜間)に通う生
徒の通学に影響が出ている
。下校時に利用できるバ

バス夜間減便通学直撃

中部農林高の定時制

下校のため日課繰り上げ

スがなくなり、一部の生徒
が授業終了前に帰宅せざる
を得ない事態になつてい
る。さらに来月から同校前
を通る2系統のバスの最終
便が20~30分ほど早まる予
定。同校は「子どもたちの
学習権を奪いかねない」と
して、バス会社や県教育庁
に改善を求めている。

(27面に
関連)
2018年10月

のバス減便前は午後5時に
給食が始まり、同9時55分
に5校時(部活などの課外
活動)が終了する日課だつ
た。

同校近くを通り、生徒が
利用するのは琉球バス交通
(第一交通産業グループ)
の新都心・具志川線など4系
統。昨年10月以来、減便さ
れ、最終便時刻が30分~1
時間ほど繰り上がった。そ
のため午後9時5分終了の
4校時授業を途中で切り上

げて下校を余儀なくされた
り、5校時の部活を諦めた
りするなど影響が出た。保
護者らの送迎で対応してい
る生徒もいるという。

同校は今年3月、通学手

琉球バス 「運転手不足」

琉球バス・中部農林高前停留所の時刻

バス路線名	改正前 到着時刻	改正後 到着時刻	10月7日以 降(予定)
新都心・具志川線系統 21番(上り)	21:35	20:39	
具志川線系統23番(上り)	22:05	21:36	21:10
知花線系統90番(上り)	21:30	21:02	20:30
長田具志川線系統 110番(上り)	21:39	21:09	

(中部農林高校提供)

り、段確保のため、琉球バスに
数便の復活を要請。4月に
は定時制の日課表を変更
し、給食の開始を午後4時45分
に前倒し、授業の終了時間
を10分早めた。喜友名朝睦
教頭は「帰宅のバスがない
と、近隣の子どもしか通え
ない学校になり、学べる場
所が減ってしまう」と声を
落とす。通学手段が確保でき
れば日課表を元に戻した
いといふ。

琉球バスは取材に「運転
手を募集しても確保でき
ず、この形になつた。人員
が確保できれば増便も考
える」としている。

(社会部・徐潮)